



ヘッドシャワー 据付及び取扱説明書 (お客様用)

据付業者さまへのお願い

この取扱説明書をお客様にお渡しください。

- このたびは、GROHE製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この説明書をお読みにになりました後もすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
- 不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 転居される場合、次に入居される方にこの説明書をお渡しください。
- この説明書に記載されていない方法で据付され、それが原因で故障が生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。
- 据付完了後、試験運転を行い、異常が無いことを確認するとともに、「説明書」にそってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

安全上の注意	2
使用条件	3
据付前の注意	3
据付手順	4
取り付け後の確認	6
ご使用方法	6
ご使用上の注意	6
お手入れ方法	6
日常のお手入れ	7
定期的な点検	7
故障かな？と思ったら（修理を依頼される前に）	7
定期的な部品交換	8
アフターサービスについて	8
新しく購入して交換してください	8

安全上の注意

据付前にこの「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく据付してください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠️ 注意

固定の際は、強度の高い壁面（補強の裏板等）にしっかりと取付けてください。

※器具が落下し、思わぬけがをされるおそれがあります。




据付完了後は、配管接続部分および器具から、水漏れの無いことを確認してください。

※漏水で、家財を濡らす財産損害発生のおそれがあります。



安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管して下さい。

用語および記号の説明

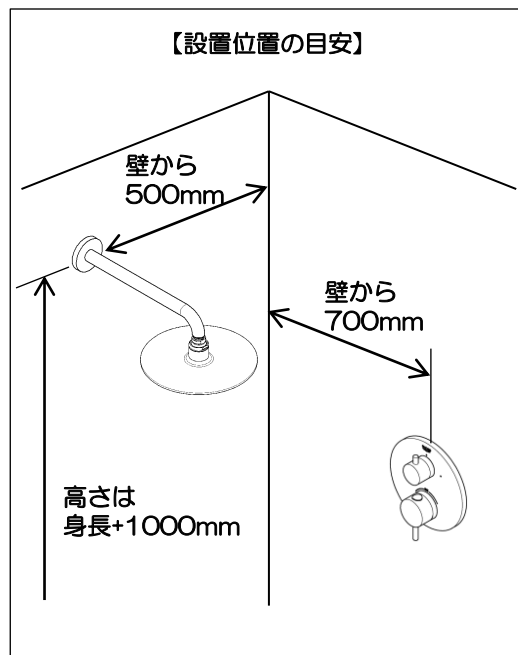
 注意	「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」		
	「してはいけません！」 (一般的な禁止記号です。)		「指示通りにしなさい！」 (一般的な行動指示記号です。)

注意: 正しくお使いいただくために

 禁止	<p>商品の改造・仕様変更は絶対にしないでください。 ※事故の原因となります。</p>
	<p>ヘッドシャワーに強い衝撃を与えないでください。 ※ぶつかけたりしますと、めっきの表面が割れて、ケガをするおそれがあります。</p>
	<p>熱湯(60℃以上)を通さないでください。 ※高温のヘッドシャワーに触り、ヤケドをする恐れがあります。 ※高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。 ※破損、変形、変色することがあります。</p>
	<p>2ハンドル・シングルレバー混合栓とセットで使用される場合、給湯器の給湯温度は42℃より高温で使用しないでください。 ※ヤケドをする恐れがあります。</p>
	<p>凍結が予想される場所でご使用になる場合は、凍結予防を確実に実施してください。 ※器具が破損し、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>
	<p>据付完了後は、接続部及び、ヘッドシャワーから水漏れのないことを確認してください。 ※漏水部から湯水が噴き出て、やけどや家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>
	<p>吐水からシャワーまたは吐出状態を切替えた場合、吐出温度が変化することがあります。 ※ヤケドをする恐れがあります。</p>
	<p>ヘッドシャワーのお手入れをする際は、足場等を確保してから行ってください。 ※転落等でケガをすることがあります。</p>

使用条件

- 使用水圧は、流動圧で0.1Mpa[1.0kgf/Cm²]～0.64Mpa[6.5kgf/Cm²]の範囲とします。
- 使用条件を加味して適正な水栓金具を選ばないと適正な吐水量及び吐水温度が得られないことがあります
- 使用場所を加味して適正な位置を選ばないと適正な散水状態が得られないことがあります。
- ヘッドシャワーの極端な角度調整はしないでください。
接続ねじがゆるみ、落下等の事故が起こるおそれがあります。
- ヘッドシャワー取付位置の目安は身長より約1000mm上で、サイドの壁からも500mm程度離し、ご使用の方が触れられない位置にすることを勧めます。
- 水栓金具の設置場所は操作性を考え、正面の壁ではなくサイドの壁をお勧めします。



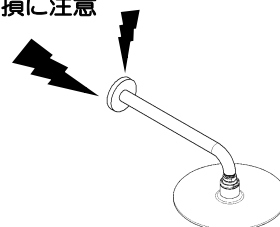
据付前の注意

- 給水配管が右側、給湯配管が左側に配管されていることを確かめてください。
- 給水は上水道に接続してください。
※井戸水、温泉水など異物を多く含む水には使用できません。
- 開梱、取り付けの際には商品の表面に傷をつけないように十分に注意してください。
- 必ず配管中の異物(ゴミ、砂等)を完全に洗い流してください。
- 壁面は商品重量に耐えることを確認のうえ、動かないように確実に固定してください。
- 配管は商品重量に耐えることを確認のうえ、動かないように確実に固定してください。
- 商品重量が約2.3kg程度あります。商品の落下によるケガにご注意してください。
- 高所での作業は、足場のしっかりした状態で、転落等が発生しないよう考慮してください。
- 本製品据付前に、シャワーアームが壁に正しく取付けられていることをご確認ください。
- シャワーアームは、シャワーアームの据付説明書をご確認のうえ施工してください。
- シャワーアームは接続ねじがG1/2のものをご使用ください。

ケガや転落等に注意



配管破損に注意



据付け手順

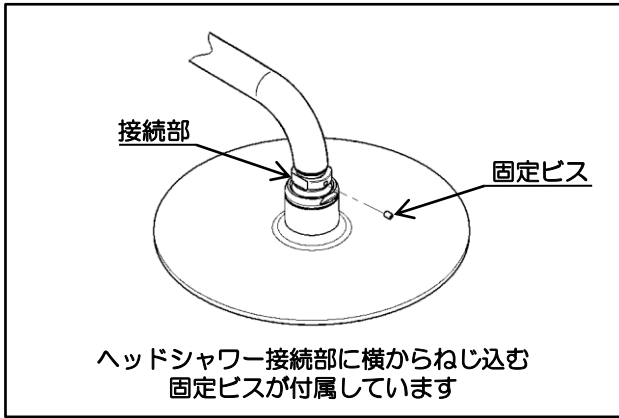
1. ヘッドシャワーの取付け

シャワーアームにヘッドシャワーを取付けます。

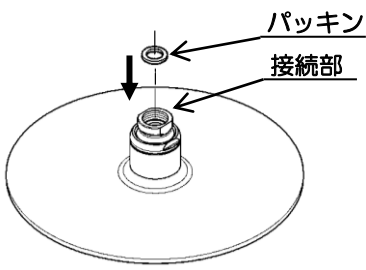
取付方法は“固定ビスがあるタイプ”と“固定ビスが無いタイプ”で異なります。

アーム接続部の形状をよくご確認のうえ、該当する説明にそって正しく施工してください。

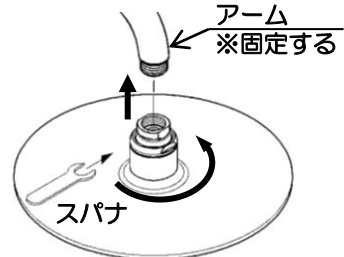
固定ビスがあるタイプ



1. ヘッドシャワーの接続部にパッキンをはめ込みます。



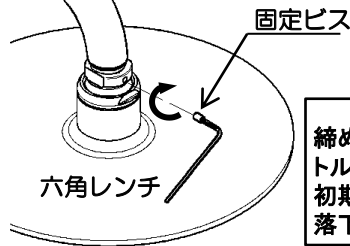
2. アームを固定し、工具(24mmスパナ)を使用してヘッドシャワーを右回しにねじ込んで締め上げます。



注意

- ・締め付けは200~300kgf・cmのトルクで行ってください。初期の締め付けが弱いと漏水、落下等の原因になります。
- ・商品の落下、足場の確保等、ケガのないよう作業を行ってください。
- ・接続ねじ径はG1/2です。

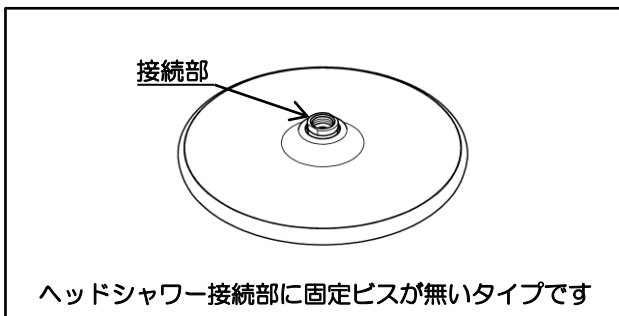
3. 固定ビスを2mm六角レンチで右回しにねじ込んで固定します。



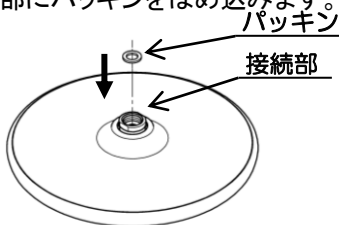
注意

- ・締め付けは、20~30kgf・cmのトルクで行ってください。初期の締め付けが弱いと漏水、落下等の原因になります。

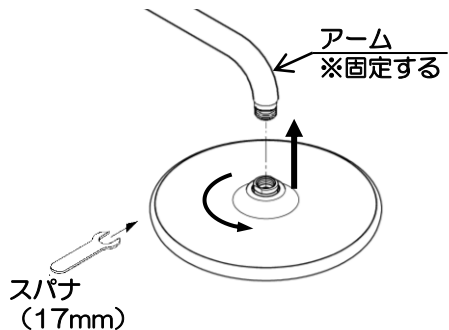
固定ビスが無いタイプ



1. 接続部にストレーナーがあることを確認し、ヘッドシャワーの接続部にパッキンをはめ込みます。



2. アームを固定し、工具(17mmスパナ)を使用してヘッドシャワーを右回しにねじ込んで締め上げます。



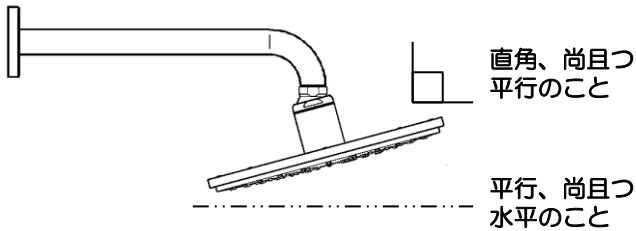
注意

- ・締め付けは200~300kgf・cmのトルクで行ってください。初期の締め付けが弱いと漏水、落下等の原因になります。
- ・商品の落下、足場の確保等、ケガのないよう作業を行ってください。
- ・接続ねじ径はG1/2です。

据付け手順

2. ヘッドシャワーの角度調整

1. 散水板は平行で尚且つ水平になる調整してください。
ヘッドシャワーは落下による自然な水の流れるを楽しむものですので、極端な角度調整は避けてください。

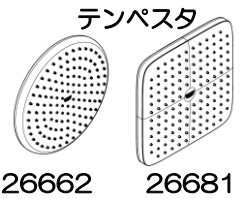


注意

接続ねじのゆるみ防止のため、
角度調整は水平、垂直にする程度の
範囲にしてください。

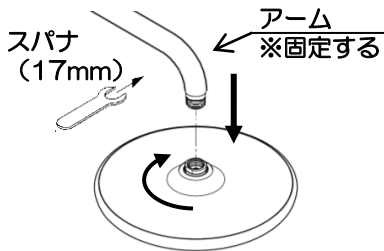
注意

【テンペスタオーバーヘッドシャワー(26662/26681)ご使用で、流量が少なく感じられる場合】
使用水圧が高すぎた時のため、本体内部の部品を保護する流量リミッターが内蔵されています。
ご使用の環境下で水圧が0.15MPa(もしくは流量が1分間当たり15ℓ)を下回る場合など
流量が少ないと感じる場合は流量リミッターを取外すことで流量が増加します。

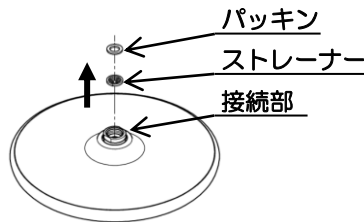


—流量リミッターの取外し方法—

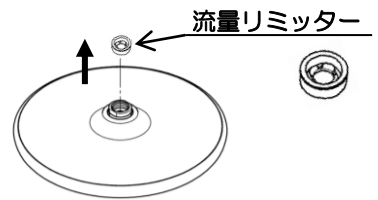
- ①アームからヘッドシャワーを取外します。



- ②ヘッドシャワー接続部からパッキンとストレーナーを取外します。



- ③ドライバー等の細い工具を使用し接続部から流量リミッターを取外します。



※工具等の取扱いでケガをしないようご注意ください。
※作業時はアームをしっかり固定し動かないようにしてください。
※流量リミッター取外し後はヘッドシャワーの接続部にストレーナーを取付け、
P4「1. ヘッドシャワーの取付け(固定ビスが無いタイプ)」に従って取付けてください。

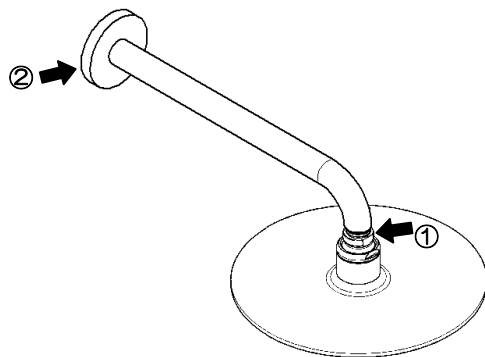
取付け後の確認

吐水・止水を数回くりかえした後、以下の箇所を点検します。

- ①配管とアームの接続部
- ②アームとヘッドの接続部

注意

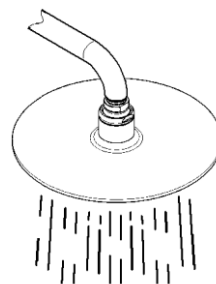
通水後漏水のない事を必ず確認し、ゆるみがあった場合は再度規定のトルクで締め付けを行ってください。



ご使用方法

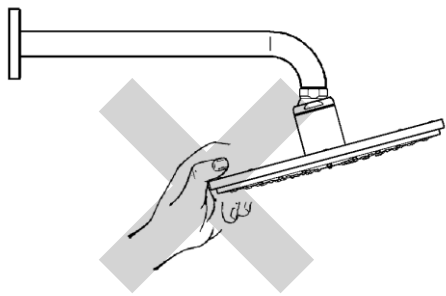
【レインシャワー】

レインシャワーは落下による自然な流れを楽しむものです。くすぐるような刺激と広い散水により爽快感が得られます。



ご使用上の注意

ヘッドシャワーには触れないでください。落下するおそれがあります。



注意

※散水板は角度調整ができますが、落下防止のため、むやみに触れないでください。
※接続ねじのゆるみが生じた場合は、確実に締め直してください

お手入れ方法

散水穴の清掃

シャワー散水穴のゴミづまりは機能を低下させるだけでなく、破損の原因となります。ときどき次の要領で清掃してください。

- 散水穴(ゴム状突起)を指で軽く撫でる



指で軽くなでて
ゴミを取り除きます

日常のお手入れ

本体表面のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことを注意してください。

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。
- 汚れがひどいときは、適度に薄めた中性洗剤を含ませた布で、拭き取ってください。その後水でぬらした柔らかい布でからぶきしてください。
- メラミンフォームをご使用されるときは、あまりきつくこすりすぎるとキズがつくことがありますのでご注意ください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイル及び水栓を十分水洗いしてください。

注意

製品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- ・クレンザー、ポリバスクリーナー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・研磨粒子入りスポンジ、ナイロンたわし、ブラシ等
- ・シンナー、ベンジン等の溶剤

※ヒビ割れや変色の原因となります。

まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。



定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的な点検をおこなってください。

接続部分の水漏れ(1ヶ月に1回程度)

- ◎接続部分の水漏れがないか確認してください。
部品劣化・磨耗などによって生じる漏水で、高温使用時に湯が出てやけどをすることがあります。

散水穴のゴミづまり(1ヶ月に1回程度)

- ◎散水穴にゴミ等の付着がないか確認してください。
シャワー散水穴のゴミづまりは機能を低下させるだけでなく、破損の原因となります。

めっき部分の破損(1ヶ月に1回程度)

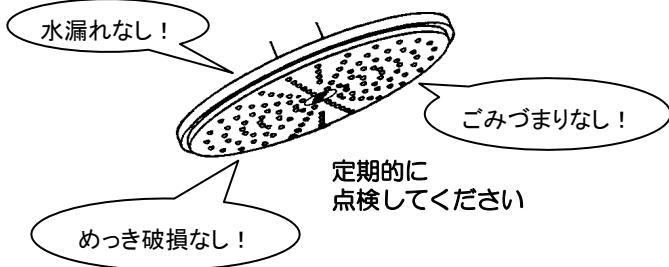
- ◎めっき部分の破損がないか確認してください。
劣化・摩耗などによって生じるめっき表面の割れで、ケガをするおそれがあります。

水漏れなし!

ゴミづまりなし!

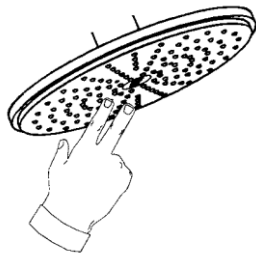
定期的な点検してください

めっき破損なし!



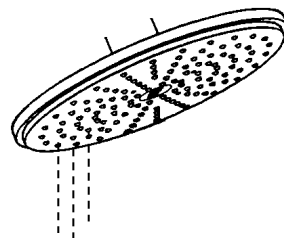
故障かな?と思ったら(修理を依頼される前に)

シャワーの散水状態の悪化



散水穴(ゴム状突起)を指で軽く撫でる

水栓閉栓後、ハンドシャワーから落水する

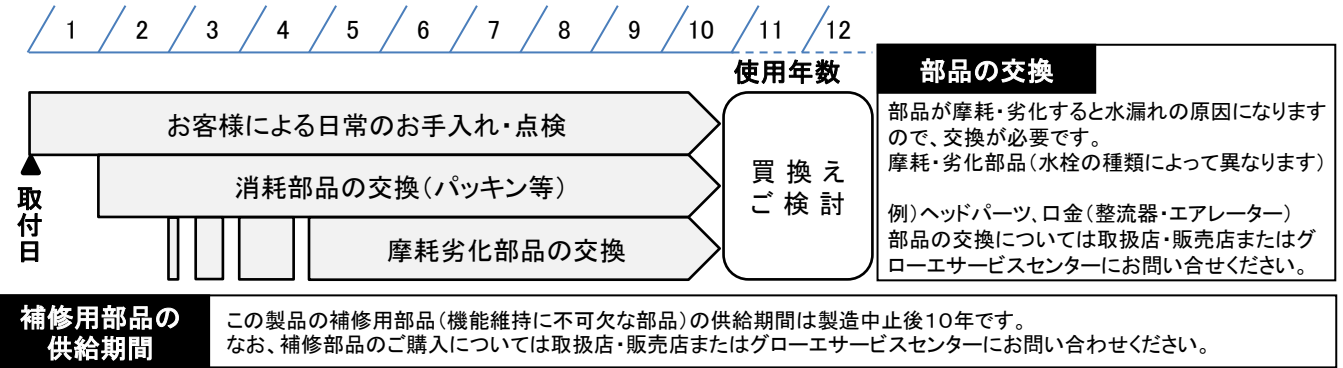


30秒前後であればシャワーヘッドの内部構造によるものです。故障ではありません。

※上記処置で故障が直らない場合は、取扱店、またはグローエサービスセンター(0570-666-368)へご相談ください。
※上記処置以上の分解、修理、改造は行わないでください。ケガをしたり、故障、破損の恐れがあります。

定期的な部品交換(部品は水栓の種類によって異なります)

◆定期的な点検・部品交換のめやす



アフターサービスについて

◆修理を依頼される時

お求めの取扱店、またはグローエサービスセンターに修理を依頼してください。

<保証期間中は>

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

<保証期間が過ぎているときは>

- 修理により使用可能な商品については、希望により有料にて修理させていただきます。

<修理料金は>

- “技術料”+“出張料”+“部品代”で構成されています。

<連絡していただきたい内容>

- | | | |
|-----------------|---------------|--------------------|
| 1. ご住所、ご氏名、電話番号 | 2. 商品名 | 3. 品番(保証書または取扱説明書) |
| 4. ご購入日 | 5. 故障内容、異常の状況 | 6. 訪問日 |

◆修理の依頼・お問い合わせは

グローエサービスセンター
0570-666-368

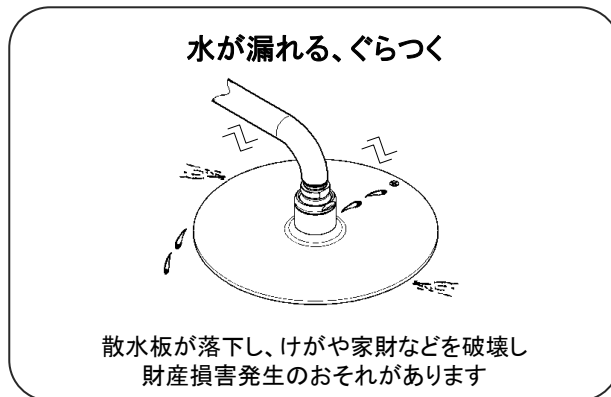
受付時間 平日9:30~17:30(受付・お問い合わせ)
平日夜間・土・日・祝日24時間(漏水等緊急時のお問合せのみ)

新しく購入して交換してください

本品は、磨耗・劣化部品する製品です。使用10~12年を目安に新しい製品に交換してください。

※下記のような症状があれば、劣化による内部部材の磨耗が考えられます。

※お客様ご自身で新しく購入して交換するか、取扱店またはグローエサービスセンター(0570-666-368)へお買い替えのご相談をしてください。



本社 〒136-8535 東京都江東区大島2-1-1
TEL 03-6748-1180 FAX 03-6748-1181
大阪営業所 〒541-0057 大阪市中央区北九宝寺町4-3-5 本町サミットビル3階
TEL 06-4708-6340 FAX 06-4708-6485
GROHE JAPAN ホームページ <http://www.grohe.com/jp>

グローエジャパン株式会社